



喜茂別町長選挙について
みんなのアルバム6月～7月
もっかいよんで! 子育て支援センターより
四季の歌
受診率を上げなければいけない理由～特定健診～
ふれあい健康通信
行政版広報きもべつ



菅原章嗣町長が再選

任期満了に伴う喜茂別町長選挙が7月10日告示、7月15日に投開票され、菅原章嗣氏が再選を果たしました。当選証書付与式が行われた7月16日、3期目の舵取りへの期待と責任にどのように応えていくのか。まちづくりへの思いなど菅原町長に聞きました。

【投開票結果】

菅原 章嗣 …1,325票
河村美知子 ……163票
当日有権数 …2,068人
投票者数 ……1,563人
無効 ……………75票
投票率 ………75.58%

役場大会議室にて
当選証書付与式が執り行われ、
表谷武嗣選挙管理委員長から
当選証書が渡された。



就任の挨拶

三期目の就任に当たり、ご挨拶を申し上げます。これまでの八年間は「笑う門には福来る」を信じて「笑顔」で町民同士が語らうことのできる喜茂別を目指してまいりました。少しずつですが確かなものになりつつあると感じております。

今後の四年間は、皆さんの笑顔に支えられながら「次世代を担う人づくり」に力を注ぎ、この町に住んで良かったと思っただけのまちづくりに挑戦してまいりますので、これまで以上のご協力、ご指導を賜りますようお願い致します。

喜茂別町長

菅原章嗣

地方分権・地域主権への動きが加速する今、
地域が自ら考え行動していかねければならない。
広域的な連携を図り、喜茂別町の存在感を高めたい。



菅原章嗣町長
Sugawara Akitsugu

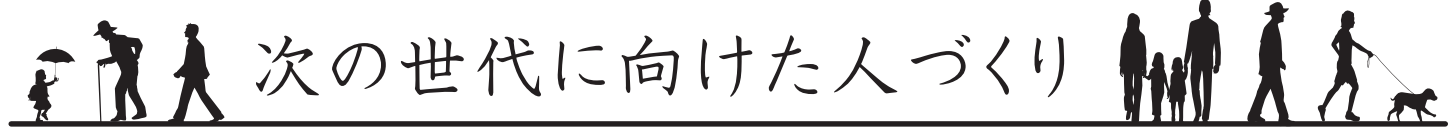
町長室にて意気込みを語る菅原町長

―2期8年間で手掛けられたこと、その成果をお聞かせください。

2期8年間という期間で考えれば「国道230号線の拡幅」などの工事が完了した事業や「社会法人溪仁会」が建設する特別養護老人ホームの誘致など、今後町民の皆様が頑張れば叶うものがあると思っております。これらは喜茂別町民が懇望してきたことであり、役場職員が飽かぬ努力の結果だと思えます。

―3期目の公約として「農業の新しい展開」や「人材の育成」を掲げましたが具体的に聞かせてください。

農業はTPP協定がクローズアップされ様々な政策が打ち出されています。喜茂別町の場合は、補助や支援の対象になる農作物を主に栽培しているわけではないので、政策の恩恵を受けることが難しい状況だといえます。しかし、それを奇貨として捉えて積極的な農業展開を実施していくことが重要であると考えています。例えば、トマトやメロンといった労力が必要だが、高収益作物であり耕作面積が少なく経費を抑えながら利益を上げていくことが可能な農作物での農業展開が考えられます。農協や関係各所と連携し、知恵を出し合いながら取り組んでいきたいです。人材育成についても、鈴川に4組の新規就農者を迎えており、若い人のエネルギーが町や農業を変えるエネルギーになると信じています。



次の世代に向けた人づくり

地域に暮らし、根付き、それぞれが新たな動きをしていくこと。こういった「次の世代のひとづくり」が、将来的にあらゆる分野での町の活性化につながると思っています。

―広報、IP端末など多角的な情報発信に挑戦してきた菅原町政ですが、今後の展開についてお聞かせください。

平成24年度から従来とは異なった形式(※)で広報紙を発行しております。今後も丁寧に情報発信を行い、町民の皆様への分かりやすい情報共有に努めてまいります。加えて、IP告知端末の活用により行政情報の発信は格段に多くなっています。また、迅速な情報発信が可能になりましたので、本町の広報の役割は次の段階に踏み出していると認識しています。今後は、本町のホームページ等を活用し、町外に向けた情報発信の拡充に取り組んでまいります。

これからの自治体は国や北海道の動きを注視しながら柔軟に発想を変えていかなければなりません。地方が自ら考え、自ら決定し、自らの責任で物事を進めていく時代です。IP端末や協力隊、先駆的なものに挑戦してきた喜茂別町。これからの4年間は総仕上げとして笑顔あふれる町の将来図を描いてまいります。

(※従来の「広報きもべつ」は偶数月に発行し、IP告知端末からの情報伝達では不十分な情報を「行政版広報きもべつ」として発行しています)

熱戦ファイターズ

町 民球場にて第20回喜茂別町長旗、第12回喜茂別ライオンズクラブカップ、選抜少年野球大会が開催され、喜茂別ファイターズが準優勝しました。

1回戦 15-10 (喜茂別一寿都)
準決勝 20-0 (喜茂別一真狩)
決勝 0-1 (喜茂別一北陽)



準優勝おめでとう!

暑い中がんばりました!

全 後志剣道段別選手権大会が喜茂別中学校体育館にて行われました。中学生女子の部、第3位高橋真夢さん、田嶋菜々子さん。二段の部、第2位松田廉さん、3位松田一秀さん。称号54歳以下の部、2位東原弘行さん、3位大元真さんが入賞しました。



全後志の剣士が集まりました

百年忌準備会

阿 部嘉左衛門没後百年記念実行委員会が農村環境改善センターにて行われました。準備会代表の斉藤久さんから百年忌の趣旨と目的が説明され9月9日の百年忌開催に向けての準備は急ピッチで進みます。



準備会の様子

喜 茂別中学校にて陸上競技大会が行われました。競技への参加だけではなく、アナウンスなどの大会運営やポスター制作など、一生懸命活動する生徒の姿が随所で見られました。



チーム対抗綱引きの様子

団結力!

春の洞爺湖を満喫!

町 民講座「春の洞爺湖にて散策しよう!」が行われ、洞爺湖展望と果樹園を巡る6.5キロのコースを参加者全員が完歩しました。



森林浴も楽しみました!

いっぱい歩いたよ!

保 育所の遠足が行われました。ひよこ組はふれあい公園へ、りす組とうさぎ組は喜茂別小学校の公園へ、ぞう組は町民公園へ、向かいました。ぞう組は階段を元気に駆け上がり喜茂別神社で参拝もしていました。



りす組、うさぎ組遠足の様子

全国統一防災訓練



避難(訓練)する住民のみなさん

大 町第二町内会を対象とした土砂災害による防災訓練が行われ、IP告知端末で緊急避難指示の臨時放送が配信されました。

7/1

6/30

6/21

6/17

6/16

6/12

6/9

6/3

6/2

6/1

5/24

夏だ!プールだ! ラジオ体操だ!

今 年もちびっこ広場にてラジオ体操が始まりました。初日には子どもたちを含め50名ほどの町民が集まりました。また同日、ちびっこ広場横の町営プールもオープンを迎え、朝から子どもたちの歓声が響いていました。



さっそく泳ぎにきた子ども達



早寝・早起き・朝ごはん・そしてラジオ体操!

バザー!

ふ れあい福祉センターにてバザーが行われました。数週間前から集められていた洋服、鞆や日用品がずらりと並びました。「まるでお店にきたみたいだね!」「久しぶりに服を買ったよ!」と思いに買い物を楽しんでいました。売り上げは全額赤い羽根共同募金に寄付されました。



掘りだしもの探しに真剣



これ何かしら?

社協看護師 遠藤 涼子

教育長杯 ゲートボール大会

ふ れあい公園ゲートボール場にて26名が5チームに分かれ腕を競い合いました。試合ではさかんに打者へのアドバイスや喚声があがっていました。



始球式の様子



スクールバンドのマーチング(喜小)



一輪車(鈴小)

運動会!

喜 茂別小学校の運動会ではスクールバンドが見せ場のひとつです。華やかなマーチングに会場から大きな拍手が送られました。鈴川小学校では、1年生が入学してから2か月で習得したとは思えない見事な一輪車走行と鈴川太鼓を披露しました。

森づくり はじまりました!

交 流の森(尻別地区)にて植樹祭が行われ、コープさっぽろの会員による記念看板の除幕と苗木約300本が植樹されました。



植樹の様子



高い!

6月2日、町民公園にてボランティアのみなさんが立体花壇を作りました。全員で専用のポットに花を入れフォークリフトでひとつずつ塔に設置しました。

ストレッチポール 体験会

身 体の歪みを解消し、正しい姿勢をつくりだすストレッチポール。森脇俊文健康運動指導士のもと、多くの町民が参加しました。



気持ちいいと好評でした!

花いっぱい



手際よく植えられていく様子

6月8日、福寿会のみなさんが、ふれあいセンターや厚生クリニックの花壇に花を植えました。

あそびの広場

子育て支援センター



読書推進員の宮本豊子さん



読み聞かせの様子

「もっかいよんで!!」

子 育て支援センター(笑み～な)にて月に1回の「絵本の読み聞かせ」が始まっています。

読書推進員の宮本豊子さんは「本を読んでもらっているという、その場の空気を楽しんでほしいと思っています。」とおっしゃっていました。「子どもたちは絵本の内容というよりも、絵本を介して過ごした

ひと時の心地よさを記憶していくのではないかと思います。」と、推進員の大元志保さん。

想像力や知恵など育むと言われ、教育的な効果などが語られることも少なくない読み聞かせ。しかし子育て支援センターでは、肩肘張らずシンプルに、絵本の読み聞かせを通じて子どもが笑顔になったり、一緒に聞いている大人の心もほっと和んだり、心と心をつなぐ場となっていきます。

8月の読み聞かせ 9月の読み聞かせ

8/8(水)
10:30~11:00

9/27(木)
10:30~11:00

遊びの広場
8月の予定

- 3日(金) ブロック・積み木
- 8日(水) 水あそび
- 10日(金) 色水あそび
- 15日(水) おままごとあそび
- 17日(金) 戸外あそび
- 22日(水) 砂あそび
- 24日(金) お散歩
- 29日(水) シャボン玉あそび
- 31日(金) 絵本、折り紙あそび

遊びの広場
9月の予定

- 5日(水) おままごとあそび
- 7日(金) お散歩
- 12日(水) 敬老の日制作
- 14日(金) 小遠足
- 19日(水) 戸外あそび
- 21日(金) 作ってあそぼう(風船)
- 26日(水) スタンプあそび
- 28日(金) 落ち葉ひろい

8/23と9/13は、
保健師さんによる
子どもの成長相談日です。

読書推進員とは?

町では、子どもたちの豊かな感性と想像力を育むため、「読書のまちづくり」を目指しています。読書推進員は、ボランティアで「本の読み聞かせ」や「お話し会」の場などの活動を通して、子どもたちがより本に親しみを持てるような取り組みのお手伝いをしています。

●子育て支援センタールーム利用日程●

	午前	午後	午前	午後
月	一般開放		木	一般開放
火	サークル開放	一般開放	金	あそびの広場 一般開放
水	あそびの広場	一般開放		

※午前は9:30~13:30、午後は13:30~16:30

ぼくたち ガクドー 子育て支援センター

共稼ぎなどで放課後の時間に保育できない小学1年生から3年生の児童を対象に開設しています。

6月11日(月)研修旅行として滝野すずらん丘陵公園に行ってきました。シンボルタワーに上ったり、35mのローラー滑り台、草原に置かれた巨大なトランポリンなど遊具が盛りだくさん。子どもたちは「テーマパークみたい」と元気に駆け回っていました。



水遊びもしてきました!



身体をつかう遊具がたくさん!

四季の歌

スズラン俳句会

- | | |
|-----------------|-------|
| 夏霧や山包まれて静かなり | 鈴木章実代 |
| 蝦夷富士の残雪浮かぶ夏の霧 | 向 三郎 |
| 父在はず夢覚めし朝夏の霧 | 佐藤 翠虹 |
| 夏霧の峠や權を使はうか | 高谷羽瑠子 |
| 花筏即かず離れず小さき旅 | 井上 双葉 |
| 咲き誇る届かぬ恋よ百日紅 | 小出 盛子 |
| 百日紅入り日の色に染まりけり | 吉見 啓一 |
| 風呂敷を広げるよふに夏の霧 | 佐藤 紅葉 |
| 土偶みなおちよほ口して涼しかり | 辻口秋草子 |
| 郭公を聞くため今朝の庭仕事 | 福井 富子 |
| 終生を草取りて過ぐ農の畑 | 佐藤 翠虹 |
| コタン跡いまや鈴蘭群生地 | 高谷羽瑠子 |
| 眼裏に草取る妣の薄き背な | 井上 双葉 |
| 風走る奇岩の海や夏燕 | 鈴木章実代 |
| 万緑のアーチ潜れば吾が畑地 | 小出 盛子 |
| スズランの花にふさがれ廻れ道 | 吉見 啓一 |
| 鈴蘭やよりそひている絆かな | 佐藤 紅葉 |
| 幻の橋にそよ風ありて夏 | 辻口秋草子 |

文月



水無月



喜茂別短歌会

- | | | |
|------------------|---------------|--------|
| 水仙やチュウリップ咲き風そよぐ | 鯉がはためき春は歌ひぬ | 飯田 北州 |
| ハウス中芋切りおれば春告鳥の | かすかに聞こゆホーホケキョ | 三間 恵子 |
| レジの係クワバラヒロミと同じ名に | どんな字と聞く会計終えて | 桑原 博美 |
| パーク場桜それぞれ個性あり | 植えたる人は開拓者なり | 佐藤百合子 |
| 巣立ちしに姉妹の日日の異なるも | 神の定むるそれぞれの人生 | さとうとみえ |
| 人口の減りて淋しきわが町に | 鯉のぼり上る家ぞたのもし | 栄花 豊 |
| 今むかしさらり捨てよか三度笠 | 縞の合羽で旅に出るのサ | さとうとみえ |
| 工事中の砂利道通る自転車 | 昔の道を思ひだしつ | 桑原 博美 |
| 「おだまき」の花咲き競う我が庭に | たった一輪純白があり | 飯田 北州 |
| 最近はいメール飛ばしてパソコン派 | 言ひつつ茄子の絵手紙くれる | 三間 恵子 |
| 黍間引く畑に腰を伸ばしつ | 鶯の声に慰められつ | 佐藤百合子 |
| また一人従兄弟の逝きて思ひをり | われより若くきびしき運命 | 栄花 豊 |

題字:佐藤百合子さん(上尻列)

ふれあい健康通信



ストレッチなどの
身体を動かす活動



野菜作り
収穫してみんなで
食べるのが楽しみ



スカットボール



お誕生日のケーキ作り

住み慣れた地域で自分らしく生き生きと暮らしたい。それは誰もが抱く共通の願いです。そのため介護保険の制度があり、そのサービスの一つに、通って利用するデイサービスがあります。喜茂別町では、約30名ほどの方が福祉センター内のデイサービスに通っています。自宅から送り迎えを行います。看護師さんから血圧などの体調の確認をもらった後、いろいろな活動を行っています。体操や、畑での野菜作り、カラオケや簡単な手作り工芸の制作。



「笑いすぎて
しわがふえちゃうじゃないのよ!」

そのほかにも、脳トレーニングのドリル活動、マージャンやオセロなどゲーム利用者同士お話ししている方、新聞・雑誌などを読んでゆつくりしたい方など、その日の体調や気分、今日は何をしようか自分で決められるから、利用者さんがとても穏やかで楽しそうにしています。

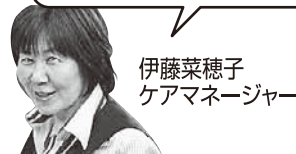
また、栄養バランスのとれたお昼御飯を食べ、お風呂に入ってから帰ります。利用者の方からは「家に来てテレビを観ているより、何倍も楽しいよ。」「ここに来てから笑いが止まらなくなりましたよ。歳のせいじゃないよ(笑)」との声。笑顔がいっぱい。元気でいるための活動の場として、生活の張りになっているのです。

利用するには？

デイサービスを利用するには介護保険の認定を受ける必要があります。介護の相談はふれあい福祉センター内健康推進課まで、気軽にご相談下さい。

電話 31-2940 (IP・固定電話)

直接お宅に
うかがって相談も
いたします。



伊藤菜穂子
ケアマネージャー

健康応援団 第2回

問い合わせは
役場住民課保険医療係
電話 33-2211
IP電話 33-5007



受診率を 上げなければ いけない理由。

国民健康保険に
加入している
40歳~74歳までの方
対象の健康診断です。

4年前に「平成24年度までに受診率65%」という特定健診の受診率が国から設定され、タイムリミットを迎えます。役場住民課保険医療係の今橋さんに、喜茂別町の特定健診の受診状況について聞きました。



今橋係長 喜茂別の受診率は約35% (平成23年度)です。全国的にみてもかなり低い数字なので未受診の方のお宅を訪問して健診を受けるようお願いしています。



町内での特定健診の未受診理由の第1位は「通院中だから(検査しているから大丈夫)」でした。

今橋係長 実はこれには誤解があります。病院にかかっていると、その病気に関係する検査が中心になるので、これだけで全身の状態がわかるわけではありません。特定健診によって1年に1回全身を検査することが、病気の早期発見や持病の治療にもよい影響があることが期待されます。



第2位を見ると、健康に自信のある方が多いみたいですね。健康意識が高いのは良いことなのですが…

今橋係長 特定健診の目的は、重篤な状態になる前に病気のもとを発見して、早期に治療を始めてもらうことで治療にかかる医療費を抑制しようとするものです。健康に自信のある方は気づいた時には重症だったというケースが少なくないのが現状です。異常がなければ今のままでOK。異常がみついたら軌道修正(生活習慣を改善)すればいいんです。



今橋係長 受診率の低い市町村は、健康保険制度を維持するための補助金が十分に受けられなくなります。不足分を補うために、みなさんの保険税の増額をするなど行なわなければならなくなる可能性があります。そのような事態は、なんとしても避けなければなりません。

みなさんが健診を受けるか受けなかが自分自身がいつまでも元気でいることや町の医療保険財政に大きな影響を与えます。ぜひ健診をうけてくださいますようご協力をお願いします。



喜茂別町の受診率、低いままだと??



今橋係長 受診率の低い市町村は、健康保険制度を維持するための補助金が十分に受けられなくなります。不足分を補うために、みなさんの保険税の増額をするなど行なわなければならなくなる可能性があります。そのような事態は、なんとしても避けなければなりません。

お宅訪問をして
特定健診の
ご説明をしています!



(右から)
今橋保健師
大西看護師

1位 通院中だから

2位 健康に自信があるから

3位 面倒、忙しい

万が一の計画停電に備えて

事前にご自宅の停電グループ番号をご確認ください！

平成24年7月分以降にお届けする『電気ご使用量のお知らせ』をご覧になるか、Web料金お知らせサービスをご利用のお客様はホームページ (<http://www.hepco.co.jp>) 上で確認できます。

掲載例

計画停電を行なう場合のグループは【40】です。

ご契約情報の確認	
【ご契約一覧】 (ご契約情報をご確認いただけます。)	
No.1	
お客さま番号	03-3-67-325-24-001-00-21
ご契約名義	Webシステムセンター様
ご利用場所住所	〇〇〇〇〇〇〇〇
ご契約種別	従量電灯B
ご契約電流	20A
ご利用状態	使用中
計画停電グループ	計画停電を行う場合のグループは【40】です。

北海道電力株式会社
All Rights Reserved. Copyright (C) HEPCO Hokkaido Electric Power Co., Ltd.

電気ご使用量のお知らせ

20XX年7月分 (6月24日から7月7日まで)

ご使用量 22,222.229 kWh

毎月分の計画金額 (標準) 222,229 円

計画停電を行う場合のグループは【40】です。

【計画停電に関するお問い合わせ先】通話料無料
ほくてん計画停電専用コールセンター 0120-55-7880 (毎日9時~20時まで)
※計画停電を実施する場合は24時間受付を行います。

計画停電が実施される場合には、各番号の停電スケジュールをおしゃべり回覧版で配信しますので、ご確認ください。

行政版 広報きもべつ



・カラー、4ページ
・イラストによる表紙

広報きもべつ



・偶数月に発行
・白黒、12ページ
・写真による表紙
※10~11ページは行政版広報きもべつのページです。



総務課企画室企画係 竹田主事

おしゃべり回覧版の操作などについてのお問い合わせは
電話 33-5005 (IP電話)
総務課企画室企画係までお気軽に!

◆「広報きもべつ」と「おしゃべり回覧版」で、町からの情報提供が多様になります。◆
従来の「広報きもべつ」は、平成24年度から偶数月に発行しております。また、行政版「広報きもべつ」を発行し、町の施策などの行政情報を町民の皆様にお伝えしています。
引き続き、町からのお知らせや各種行事のご案内などは、「おしゃべり回覧版」をさらに活用し、迅速に皆様にお知らせすることとしております。今後も「広報紙・ホームページ・おしゃべり回覧版」などにより、まちづくりの情報共有の充実に努めてまいりますので、町民の皆様のご理解、ご助言をよろしくお願いいたします。

交通安全に気をつけて！

6月15日、国道276号沿い福丘パーキングエリアにて、鈴川小学校児童による交通安全街頭啓発運動が行われました。国道を通行する乗用車の運転手のみなさんに花の苗とメッセージを渡すこの活動は、1年前に同小学校の職員が交通事故に遭い尊い命を失うという事故をきっかけに始まったものです。
また6月26日には郷の駅アスペラにて、交通安全母の会による花の苗配り、7月9日には喜茂別中学校生徒によるティッシュケースの受け渡しが行われ、交通安全への願いの込められた花や物品を受け取るようになっていきました。



鈴川小児童による街頭啓発の様子



交通安全母の会街頭啓発の様子



喜中生徒会による街頭啓発の様子



手作りティッシュケース

人口と世帯

(平成24年6月末現在)

人口

男 1,197人(-1人)
女 1,186人(+2人)

合計 2,383人(+1人)
世帯数 1,229世帯(-5戸)
()内は前月比

火事は全てを奪います

ご自宅の「火災警報器」の設置はお済みですか?点検は?

- 全ての住宅に「住宅火災警報器」を設置する必要があります。
- 「住宅用火災警報器」にホコリなどが付くと火災を感知しにくくなります。半年に1回は掃除機等でホコリを取り、定期的な作動点検を行いましょ。



詳しくは、[消防庁 警報器](#) [検索](#)

または警報器相談室 ☎ 0120-565-911

喜茂別支署 33-2141 (IP・固定電話)

贈呈

消防団OBへ記念キャップ

6月25日町長室にて、消防団OBのみなさんへこれまでの消防団活動への感謝の意を表して記念キャップが贈呈されました。OBを代表して本間紀雄さんが受け取りました。これからもご協力をよろしくお願いいたします。

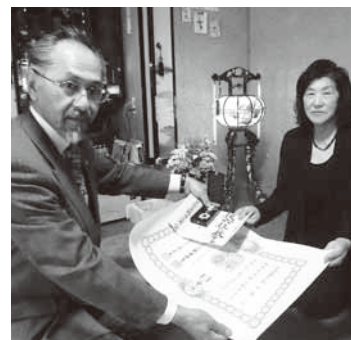


鮮やかな赤いキャップ

功績を称え

松田義一さんへ旭日双光章

平成24年3月14日に逝去された松田義一さんに生前の功績を称えて旭日双光章が贈られ、6月6日に菅原町長から伝達されました。
松田義一さんは昭和58年から平成15年まで喜茂別町議会議員として地方自治の伸展に尽力されました。



まいにち編集会議中!

広報きもべつ編集工房では、
広報についての
ご意見ご感想、
取材&掲載依頼など
広くお待ちしております。
編集工房、もしくは
役場総務課企画室まで
お気軽にご連絡ください!

らい
藤沢 頼くん (本町)



平成23年
7月11日
生まれ

お父さん
尚樹さん
お母さん
恵美さん

「お兄ちゃんにきたえられながら、
たかましくなろうね!」



すくすく
1歳です



まさと
水上 聖斗くん (鈴川)



平成23年
8月23日
生まれ

お父さん
将次さん
お母さん
めぐみさん

「お姉ちゃんと仲良く元気で
大きくなってね。」



飛び出してくる!



交通安全母の会 街頭啓発にて

6月21日、鈴川小学校体育館にてブックフェスティバルが開催されました。北海道立図書館から児童書、理科読本など合わせて約1000冊が運び込まれ、床に並べられた様子は圧巻。珍しい仕掛け絵本を次々広げて楽しむ子や座り込んでじっくりと読みだす子...思い思いに本との交流をしていました。



喜茂別ファイターズ 選抜野球大会にて



学童保育 ゲーム大会にて